

競 技 注 意 事 項

1. 競 技 方 法 2019年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
2. ナンバーカード 個人ナンバーカード（男女赤字）を胸背部につける。ただし、跳躍競技は胸背いずれかでよい。トラック競技に出場する選手（リレーの1～3走者を除く）は全員腰ナンバー（大会本部で用意する）を右腰後方に付ける。
3. 招 集 ○トラック競技は20分前、走高跳・走幅跳・砲丸投は40分前、棒高跳は100分前を招集時刻とする。混成競技のフィールド種目は30分前とする。
（ただし走高跳、走幅跳、砲丸投の決勝は競技時間の30分前とする。）
○競技者は招集時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。
○他の種目と競技時刻が重なる場合には、最初の種目の招集時に招集所の審判にその旨を告げておくこと。
○招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。
○招集所は雨天走路（100mスタート付近）とする。
4. 練 習 場 ウォームアップ場は補助競技場のみとする。（ウォームアップ場使用上の注意 参照）
5. 使 用 器 具 器具は本部で用意したものを使用すること。但し、棒高跳のポールは各自のものを使用すること。
6. 競 技 順 予選はプログラム掲載順とし、決勝のレーン順・試技順は抽選による。
7. オーダー用紙 リレーに出場するチームは、オーダー用紙を招集所で受け取り、12:00までに招集所に提出すること。その後の選手変更については、審判長へ申し出ること。
8. トラック競技 ○不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。ただし、男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートをした競技者は、すべて失格とする。
○予選から決勝へと進む場合、400m以下の短距離種目と男女のハードル種目については1レース8名で行う。ただし、同記録で1レース8名を超えた場合は、0.001秒まで着差判定を行い進出者を決める。それでも決められない時は抽選とする。
○800m・1500mは予選のタイムにより上位18名により決勝を行う。
○3000mはタイムレース決勝とする。
○リレーは男女ともタイムの上位8チームによって決勝を行う。
○短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
9. フィールド競技 ○走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投は予選を行う。走高跳の予選通過記録は男子1m85、女子1m60とする。男子棒高跳の予選通過記録は4m00、走幅跳の予選通過記録は男子6m55、女子5m45とする。砲丸投の予選通過記録は男子13m00、女子12m50とする。

- 砲丸投男女1組は既存ピット、2組はバックスタンド側芝生ピットで行う。
- 予選通過記録突破者が12名に満たない場合は、予選12位までの者で決勝を行う。

10. バーの上げ方	男子走高跳予選	150	155	160	165	170	175	180	185	
	男子四種走高跳	135	140	145	150	155	160	165	170	173 以後3cm
	男子棒高跳予選	260	280	300	320	340	360	380	390	400
	女子走高跳予選	130	135	140	145	150	155	160		
	女子四種走高跳	120	125	130	135	140	145	148	以後3cm	
	男子走高跳決勝	165	170	175	180	185	以後3cm			
	男子棒高跳決勝	260	280	300	320	340	以後10cm			
	女子走高跳決勝	140	145	150	155	160	以後3cm			

(当日変更する場合もある)

11. スパイク トラック種目・走幅跳は9mm以下、走高跳12mm以下とする。

12. 表彰
- 各種目の1～3位に賞状とメダル、4～8位に賞状を授与する。
 - 入賞者は競技終了後、係員の指示に従い、表彰席に移動し待機する。
表彰席はメインスタンド下、玄関ホールに設ける。
なお、100mの表彰は2日目の8:30より行う。
 - 表彰に参加できない場合には、必ず代理を立てること。

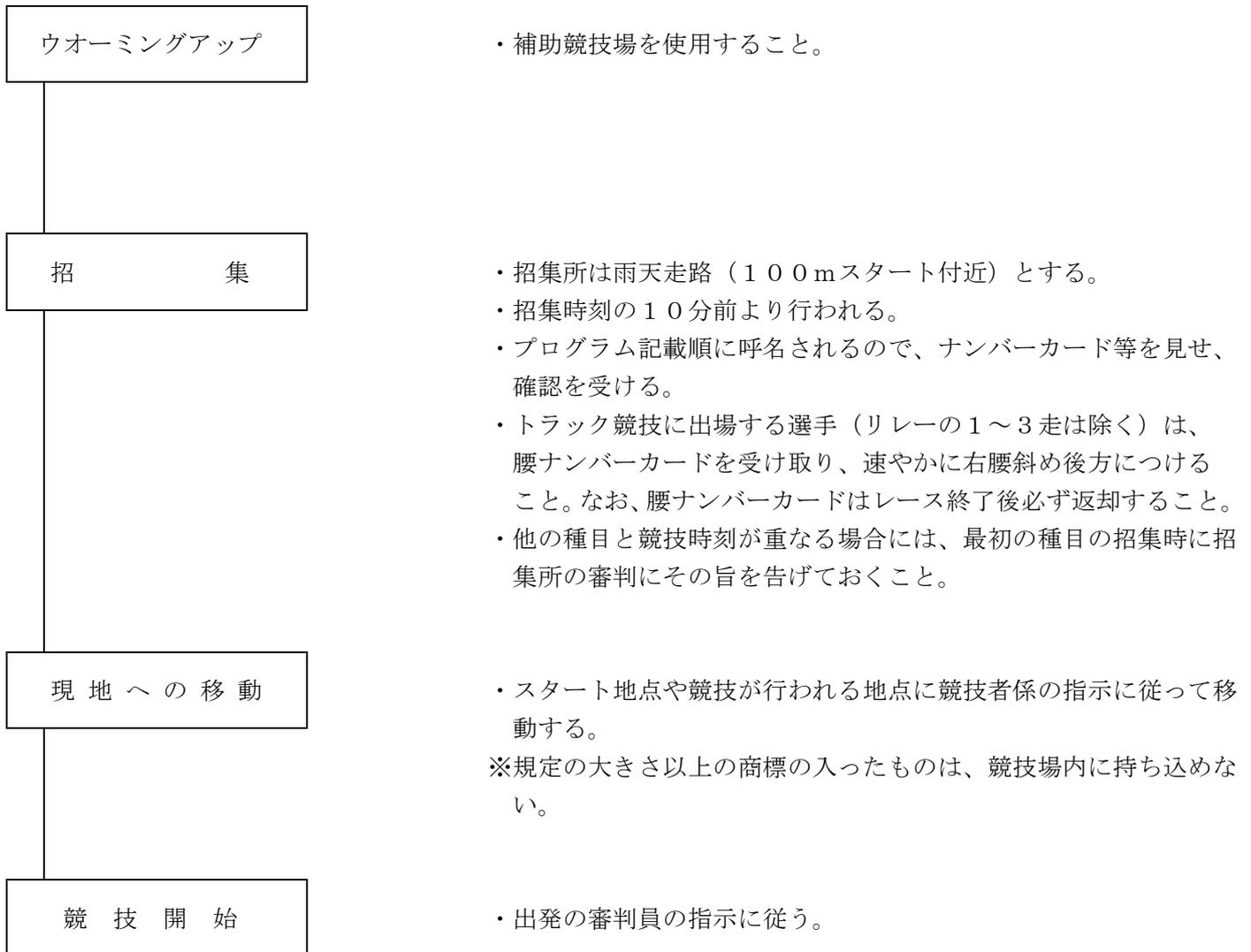
13. その他
- 本大会は、関東大会の第一次予選会とする。
 - 本大会で全国大会参加標準記録か下記の指定種目記録を突破した各種目優勝者は、関東大会の参加資格を得る。

男子	1年 100 m (12"10)	1年 1500 m (4'30"00)	1年走幅跳(5m70)	2年 100 m (11"54)
女子	1年 100 m (13"14)	1年 800 m (2'20"00)	1年走幅跳(4m90)	2年 100 m (12"74)

- 本大会の男女リレーで3位以内の学校は、県総体への出場権を得る。
- 当日の選手変更は一切認めない。
- 当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。
- 競技する選手以外は、トラック・フィールド内に立ち入ることはできない。
- 空き缶・ゴミ等は各校・各自で責任をもって処理する。
- 応援横幕はスタンド上段に、のぼりはメインスタンド最上段に設置すること。
- テントはメインスタンド、バックスタンドともに上段に設置すること。サイドスタンドは、通路より上に設置すること。
- サイドスタンド大型表示板前のテント・のぼり設置を禁止する。
- ウォームアップ場には、設置してある用器具以外、持ち込まないこと。
- メインスタンドでは、手すり際に立っての応援や集団での応援は禁止する。
- 中学生は、原則として競技場内で携帯電話を使用しないこと。
- トランシーバーを使用する場合には、本部で使用する7・8・9・10・11チャンネルの使用を禁止する。

選手注意事項

選手は以下の流れに従って動き、失格にならないように気を付けて下さい。なお、四種競技とリレーに出場する選手は下の注意事項も守って下さい。



注意1 リレーについて 招集は4人そろって他の種目と同様、上記の通り行う。（ただし他の種目と競技時刻が重なるものは除く。）
なお、オーダー用紙を招集所で受け取り、12:00まで招集所に提出すること。その後の選手変更については、審判長へ申し出ること。

注意2 四種競技について

- トラック種目は招集所で行う。
(男子110mH、400m、女子100mH、200m)
- フィールド種目は、直接現地にて招集時刻5分前より行う。